

## 平成 28 年度 デイサービスふるさと 事業報告

### 【基本方針】

『ご利用者様の様々なニーズに対応できるデイサービス』

### 【年間目標】

- ① 年間平均利用者 40.0 名以上を目指す。
- ② 制度改正を踏まえた業務体制・環境・衛生管理等の整備。
- ③ 外部との信頼関係をより一層深める。
- ④ 技術の向上にて良質なサービス提供を行う。
- ⑤ 経費削減を目指す。

### 【実施報告】

- ① 年間平均利用者 40.0 名以上を目指す。

年月	登録者平均		平均利用者数		出席率		稼働率	
2804	47.5		41.1	41.1	86.5%		74.7%	
2805	48.4		41.2	41.2	85.3%		75.0%	
2806	48.3		41.8	41.4	86.6%		76.1%	
2807	49.2		42.0	41.5	85.4%		76.4%	
2808	49.9		44.5	42.1	89.3%		81.0%	
2809	50.4		44.5	42.5	88.3%		81.0%	
2810	49.3		44.9	42.9	91.1%		81.7%	
2811	49.4		44.8	43.1	90.7%		81.5%	
2812	50.8		44.1	43.2	86.7%		80.1%	
2901	52.6		44.4	43.4	84.4%		80.7%	
2902	52.4		44.5	43.5	85.0%		80.9%	
2903	53.3		45.5	43.6	85.3%		82.6%	

・年累計利用者数 4 月時点より目標更新。8 月時点では、41 名を更新。出席率、稼働率共に上昇傾向である。3 月時点過去最高数値となる。

② 制度改正を踏まえた業務体制・環境・衛生管理等の整備。

- ・制度改正を踏まえ、地域包括ケアの担い手として、要介護者対応にて個別機能訓練加算及び要支援者対応にて生活機能グループ活動加算の算定を行う。
- ・環境衛生面では、スタッフの感染症対策等日常的なプレコーションを実施できるよう指導監督を行う。

③ 外部との信頼関係をより一層深める。

- ・ケアマネージャーには、担当利用者の様子等適宜連絡を実施し、連携を積極的に図る。
- ・利用者及び家族には、連絡帳等を有効活用し、詳細の申し送り等を確実に実施する。

④ 技術の向上にて良質なサービス提供を行う。

- ・適宜の介護技術指導、資料の回覧等を実施する。
- ・重介護者への関わり等積極的に行える環境及び指導を実施する。
- ・タイムオペレーターの改善を実施し、タイトなスケジュールでも動線を確保できるようにする。

⑤ 経費削減を目指す。

- ・可能な範囲にて、ペーパー類の削減を図り、退社前にはデイフロア全体の電気系統の消灯の確認及びソケットよりのコンセント類を抜くように徹底する。